

平成28年度 仮収支試算

※27年度当初予算からの増減（一般財源ベース）

【 歳入 (A) 】 +170億円

<主なもの>

府税・地方法人特別譲与税 +440億円

交付税等 ▲200億円

【 歳出 (B) 】 +250億円

<主なもの>

人件費 ▲90億円

社会保障関係経費 +140億円

公債費 +50億円

税関連歳出 +190億円

【 単年度収支の増減 (C=A-B) 】

▲80億円 (収支悪化)

【 27年度当初予算編成時における収支不足 】

(行政改革推進債発行、財政調整基金取崩)

(D) ▲689億円

【 28年度収支不足額 (財源対策等対応前) 】

(C) + (D) ≒ ▲770億円

⇒ 予算編成過程で再精査の上、財源対策を検討

※財政調整基金残高(H27末見込)： 1,035億円

★今後の変動要素

- ・府税収入の動向
- ・国制度の動向（地方財政計画、税制改正等）
- ・27年度人事委員会勧告への対応